

新たな中学校として 生まれ変わります

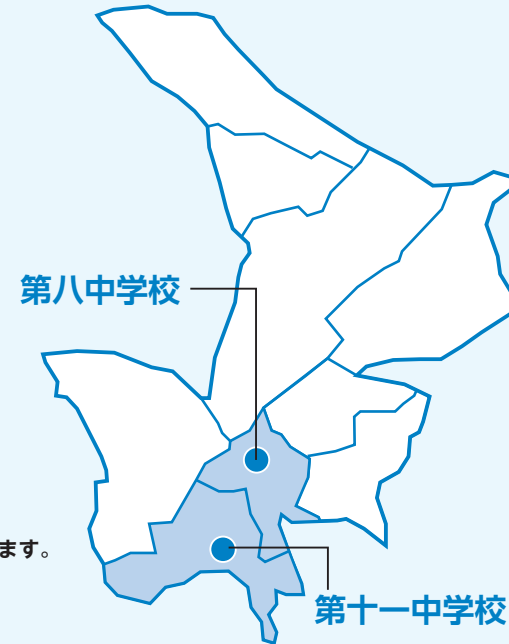
目黒区立第八中学校と第十一中学校は、令和7(2025)年4月から新たな中学校としてスタートします。

新校の設置時期

令和7(2025)年4月1日に新校(第八中学校と第十一中学校の統合による新設中学校)を開校します。
なお、第八中学校に設置している特別支援学級(E組:知的障害学級)は、新校に引き続き設置します。

新校の設置場所

- 令和7(2025)年4月1日
現在の第八中学校の場所(目黒区碑文谷四丁目19番25号)に設置します。
 - 令和9(2027)年度中を目途(建て替えによる新校舎整備後)
現在の第十一中学校の場所(目黒区緑が丘一丁目8番1号)に移転します。
- ※新校が現在の第八中学校の場所にある期間は、現在の第八中学校の既存校舎を改修して利用します。



新校の通学区域

新校の通学区域は、現在の第八中学校、第十一中学校の2校の通学区域を合わせた区域です。
新校の通学区域内の小学校は、大岡山小学校、緑ヶ丘小学校、中根小学校です。

町丁別通学区域

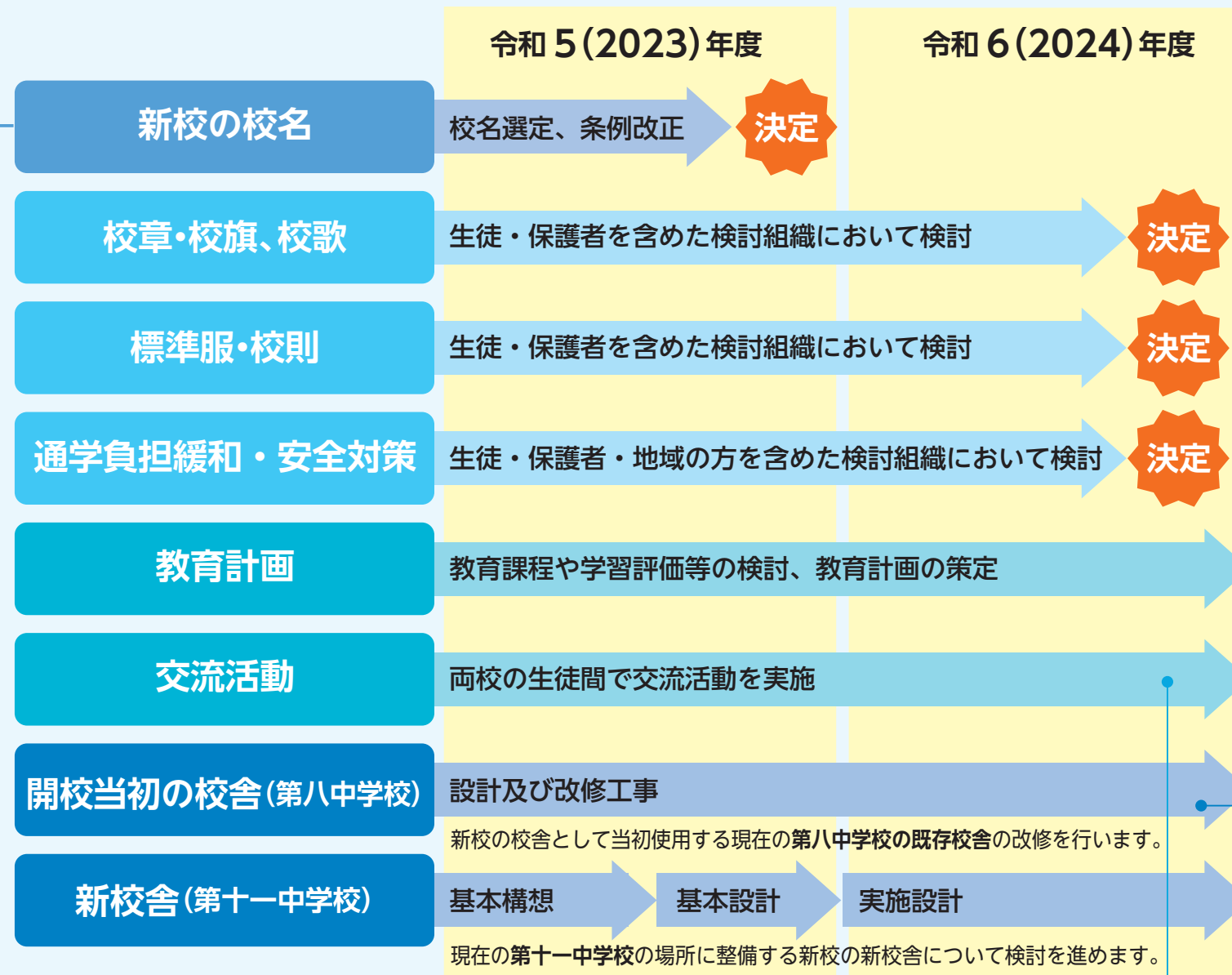
- 南二丁目、三丁目 ●碑文谷三丁目、四丁目 ●平町一丁目、二丁目
- 大岡山一丁目、二丁目 ●緑が丘一丁目、二丁目、三丁目 ●中根二丁目
- 自由が丘一丁目(1~19番、24~31番)、自由が丘二丁目(8~19番)、自由が丘三丁目(5~12番)

※新校に設置する特別支援学級の通学区域は、現在の第八中学校E組の通学区域とします。新校舎の移転に合わせて、通学区域の検討・見直しをする予定です。

学年ごとの統合の影響時期

		令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度	令和8(2026)年度	令和9(2027)年度	令和10(2028)年度
お子様の学年 (令和5年度)	中1	中1	中2	中3			
	小6		中1	中2	中3		
	小5			中1	中2	中3	
	小4				中1	中2	中3
	小3					中1	中2
	小2						中1
第八中学校校地	第八中学校	統合		新校開校(既存校舎)		令和9年度中を予定	
第十一中学校校地	第十一中学校	統合		建て替え工事	移転	新校舎完成	

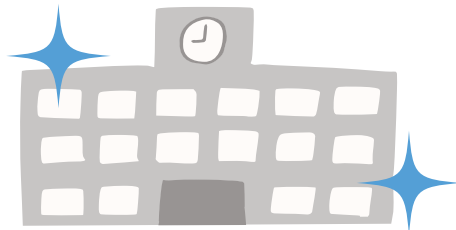
令和5(2023)年度以降の取組イメージ



令和5(2023)年度は、新校の具体的、実務的な取組を進めるため、新たに統合新校開設準備委員会(両校の教職員、関係小学校の教職員、教育委員会事務局職員で構成)を設置し、各検討組織の総合的な調整、取りまとめを行います。

新校の校名

新校の校名は、公募を行い選定していきます。
公募の方法、対象者の範囲、選定基準等を統合新校推進協議会¹で協議の上選定を進め、令和5(2023)年12月頃までに、目黒区立学校設置条例²を改正して決定する予定です。



1 統合による新設中学校の開校に向けて、基本的な事項(学校の位置、目指す学校像等)を協議するために令和4(2022)年4月に設置した、学校関係者・保護者・地域の方などによる協議組織。
2 学校教育法第1条に定める、小学校及び中学校の名称及び位置を定める条例。

両校間の交流活動

生徒会、学校行事、部活動などを通じて、両校の生徒間で様々な交流活動に取り組みます。また両校と通学区域の小学校との交流も行っていきます。
なお、これらの交流に当たっては、生徒に過度な負担のかからない範囲で進めていきます。



交流会の様子(大鳥中学校の開校までの取組)

生徒(児童)参加による開校に向けた取組

両校の生徒や新校へ進学予定の小学校児童が広く参加できる取組となるよう配慮し、子どもたちが期待をもって新校開校を迎えられるよう魅力ある学校づくりを行っていきます。

校章・校旗、校歌

両校の生徒、小・中学校保護者を含めた検討組織を設置します。
生徒参加の取組を通じて、自分たちで新しい学校をつくっていく意識を醸成し、新校への親しみや愛着を高めていきます。

標準服・校則

両校の生徒、小・中学校保護者を含めた検討組織を設置します。
生徒に意見を十分に聴きながら、時代に即した標準服及び校則を検討していきます。なお、保護者の経済的な負担にも十分な配慮をしていきます。

通学負担緩和・安全対策

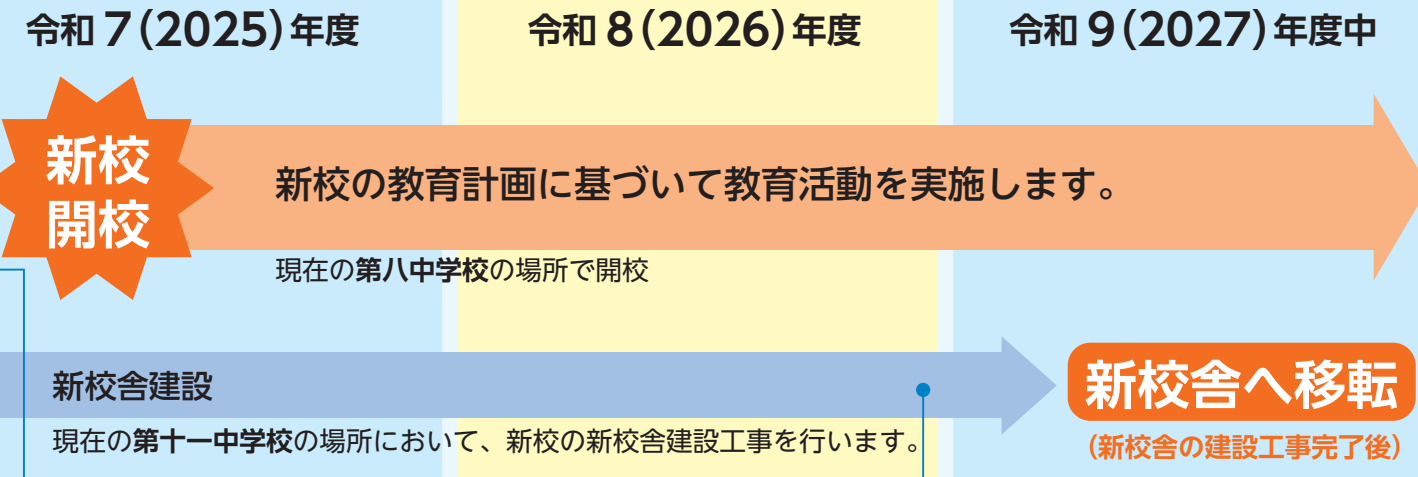
両校の生徒、小・中学校保護者、地域の方を含めた検討組織を設置します。
通学区域の広がりに配慮した生徒の登下校の負担軽減や通学経路の安全確認や必要な安全対策を検討していきます。

これまでの学校統合の学校づくりの取組例(大鳥中学校—平成27(2015)年開校—)

校名	生徒・児童をはじめ、広く校名を公募応募された名称に対する生徒アンケートを実施
校章・校旗	生徒へのデザイン画募集と投票の実施
校歌	校歌に入れたいフレーズを生徒から募集
標準服	生徒・児童へのデザインアンケートの実施 事業者プレゼンテーションへの参加



標準服のプレゼンの様子(大鳥中学校)



開校当初の校舎改修

●統合にともなう学級増加への対応、教育環境改善のための改修

- ・普通教室の増設
- ・給食室調理スペース等の拡張

●生活環境の改善

- ・トイレ環境の改善(トイレの洋式化等)
- ・個人用ロッカーの設置
- ・内壁の塗装、掲示板の張替等の各所修繕

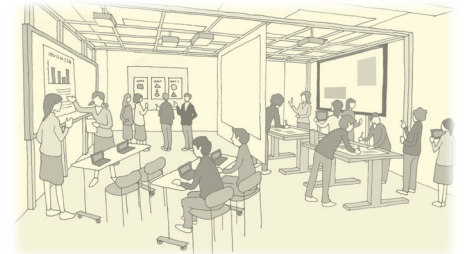


収納力向上のための個人用ロッカーの設置(大鳥中学校の様子)

※改修内容は、現時点での考え方であり、今後の検討により変更となることがあります。

新校舎建設

新しい時代の学びを実現する学校施設として、安全・安心で時代に即した多様な学習形態に対応できる教育環境を計画していきます。
計画の検討に当たっては、学校、保護者、地域の方との意見交換を重ねながら進めていきます。



文部科学省「新しい時代の学びを実現する学校施設の在り方について」最終報告より様々な教科等の教室の活用イメージ